

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	地域ブランド論 (Regional Brand)		
ナンバリングコード	E31404	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 地域マネジメント
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 後期
必修・選択区分	コース必修: 地域マネジメントコース 選択: Bソリューションコース、会計ファイナンスコース、スポーツビジネスコース、こども・福祉コース コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E046451	クラス名	-
担当教員名	山城 興介		
履修上の注意、履修条件	地域マネジメントコースの学生は必修科目になっています。 講義では、毎回、教育用ICTツールを使って、双方向の講義を行っていきます。受講生のPCやスマートフォンを使用しますので、準備をお願いします。 毎回、講義の最後に課題を出します。		
教科書	毎回、事前に電子ファイルにて配布します。		
参考文献及び指定図書	適宜指定します。		
関連科目	社会調査法、まちづくりマーケティング、まちづくりマーケティング演習、観光ビジネス論、観光学入門、地域経営論、地域イノベーション論、データ解析A、経済統計A、経済統計B		

○基本情報							
授業の目的	本講義では、地域マネジメント分野において重要となる我が国で行われている地域ブランド政策を考察できるようになることを目的としています。						
授業の概要	現在、地域活性化の切り札として、各地で積極的に取り組まれているのが、「地域ブランド」です。本講義では、地域ブランドやその根幹になるブランドについての基礎的理論や作成、管理、活用等の方法、全国での取り組み事例などの一連の流れを解説していきます。						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「講義形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「PBL(課題解決型学習)」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「講義形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
(1) 授業の形式	「講義形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」						
(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」						
地域志向科目	カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目						
実務経験のある教員による授業科目	該当しない						

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	地域活性化の切り札として、各地で積極的に取り組まれている地域ブランドに関心を持つことができる。	5点		
【知識・理解】	地域ブランドやブランドについての基礎的な理論を理解することができる。	40点	5点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	地域ブランドにおける問題を的確に説明することができる。	15点	5点	5点
【思考・判断・創造】	我が国で行われている地域ブランド政策を考察することができる。	10点	5点	5点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
期末試験の結果と講義での参加状況、毎回講義の最後に出すレポート課題によって、評価します。 期末試験70点+講義参加点15点+レポート課題15点=100点 レポート課題は次回以降の講義中に講評・解説を行います。

○その他
講義について、不明な点がある場合には、19号館4階の山城研究室まで聞きに来てください。

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	地域ブランド論 (Regional Brand) 山城 興介	授業コード	E046451
学修内容				
1. イントロダクション/「地域ブランド」の概要 「地域ブランド」が求められる背景を説明します。				
予習	地域ブランドについて、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
2. 価値につながる地域性 価値につながる地域性、その2つのパターンや地域ブランドと、地域内の様々な資源の価値の高まりを説明します。				
予習	地域でブランド価値を高めているエリアについて、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
3. 地域ブランドを構成する要素 地域資源が地域ストーリーやコンセプトを形作ることや地域ブランドを構成する要素を説明します。				
予習	地域ブランドを構成する要素について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
4. 「ブランド」とは何か 地域ブランドの根幹となる「ブランド」とは何かを説明します。				
予習	ブランドについて、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
5. ブランドを作る作業 ブランドに関する「ブランドを作る作業」を説明します。				
予習	ブランドを作る作業について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
6. ブランドを守る作業 ブランドに関する「ブランドを守る作業」を説明します。				
予習	ブランドを守る作業について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
7. ブランドを高める方法 ブランドに関する「ブランドを高める方法」を説明します。				
予習	ブランドを高める作業について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
8. ブランドロイヤルティ戦略 ブランドに関する「ブランドロイヤルティ戦略」を説明します。				
予習	ブランドロイヤルティ戦略について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	地域ブランド論 (Regional Brand) 山城 興介	授業コード	E046451
学修内容				
9. 地域ブランドの戦略 「地域ブランドの戦略」と「地域ブランドの構築方法」を説明します。				
予習	地域ブランドの戦略について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
10. ブランド・コミュニケーション戦略 「ブランド・コミュニケーション戦略」を説明します。				
予習	ブランド・コミュニケーション戦略について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
11. 地域ブランドの活用 「地域ブランドの活用」を説明します。				
予習	地域ブランドの活用について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
12. 地域ブランドの管理 「地域ブランドの管理」を説明します。				
予習	地域ブランド論の管理方法について、インターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
13. 地域ブランド構築の成功事例(1) 安納芋の事例から「地域ブランド構築の成功事例」を説明します。				
予習	種子島の安納芋がなぜ成功したかをインターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
14. 地域ブランド構築の成功事例(2) 富士宮やきそばの事例から「地域ブランド構築の成功事例」を説明します。				
予習	富士宮やきそばがなぜ成功したかをインターネット等で調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
15. まとめ これまでの講義を復習し、まとめます。				
予習	これまでの資料を取りまとめておく			約2時間
復習	全体の資料を熟読する			約2時間
16. 期末試験				
予習				
復習				